

本セミナーは、昨今すべての事業者が対応を迫られている人権対応が、ISO 認証登録組織においては新たにマネジメントの枠組みを作るのではなく、現在運用している ISO マネジメントシステムに人権デューデリジェンスに求められる事項を組み入れることで、対応可能なことをご理解いただくことを目的としています。

2011年に国連「ビジネスと人権に関する指導原則」が発行されて以降、人権への取組みを評価基準に盛り込んだ ESG 投資の拡大、「誰一人取り残さない」を中心理念とする SDGs など、世界的に人権を尊重する事業活動を後押しする機運が高まっています。日本においても 2020 年 10 月に「ビジネスと人権に関する行動計画(2020-2025)」(NAP)が発行され、人権デューデリジェンスを中核とした企業の人権対応が求められるようになりました。また、EU や欧州各国での人権デューデリジェンスの法制化の動きや、グローバルサプライチェーンにおける取引要件として企業の人権対応の報告要求が活発化しており、今や企業における人権対応は必須の状況となりつつあります。

弊社は、このような潮流を踏まえ、今般、ISO 認証組織を対象とした人権デューデリジェンス対応セミナーを開発し、研修センターのセミナーとして 2022 年 5 月より開催させていただくことといたしました。

### 受講対象者

- ISO 認証登録組織にて人権デューデリジェンスへの取組みを検討されている方
- 人権デューデリジェンスに係る最新情報を収集し、企業活動に役立てたいと考えている方

### セミナーの内容

- 人権とは
- ビジネスと人権
- 人権デューデリジェンスとは
- 企業は何をすれば良いのか？
- ワークショップ
- JICQA の取組み

1 日目	1. 人権とは何か 2. ビジネスと人権 3. ビジネスと人権に係る法令・規則・基準等の状況 4. UN(国際連合)の人権への取組み 5. 日本のビジネスと人権への取組み 6. 人権デューデリジェンス ワークショップ
2 日目	7. 人権について企業が行うべき取組み(指導原則に則った取組み) 8. ISO マネジメントシステムを活かした人権対応 9. 国連指導原則フレームワークを利用した情報公開 ワークショップ 10. JICQA の取組み

### セミナーの実施概要

\* 受講料には、テキスト代・昼食代(WEB 参加の場合はテキスト代・テキスト送料)が含まれます。

日程	2日コース(両日) 10:00~17:30 WEB 参加可 ※1 日目のみ受講も可
受講料	55,000 円(税込) 1 日目のみ受講 27,500 円(税込)

- ◇ 受講はホームページから、又は Fax 用申込み用紙にてお申込みください。
- ◇ お申込みから修了証発行までのフローは「研修の流れ」をご覧ください。
- ◇ 研修サービスは「研修センターのサービスのご案内」をご覧ください。